

操作マニュアル

貸金控除事務支援システム

【共通編】

労働金庫連合会

2023年3月18日

はじめに

賃金控除事務支援システム(以下、「本システム」という)の操作マニュアルは、共通編／会員編／事業主編／労金編／システム運用者編の全5編で構成されています。

共通編(本書) …全ての利用者に共通する説明を記載したマニュアルです。

会員編 …会員向けの説明を記載したマニュアルです。

事業主編 …事業主向けの説明を記載したマニュアルです。

労金編 …労金(本部・営業店・システム運用者)向けの説明を記載したマニュアルです。

システム運用者編 …労金(システム運用者)向けの説明を記載したマニュアルです。

操作マニュアルの分類と対象者を以下に示します。

No.	分類	対象者			
		ご契約者		労金	
		会員	事業主	本部・営業店	システム運用者
1	共通編	○	○	○	○
2	会員編	○	—	○	—
3	事業主編	—	○	○	—
4	労金編	—	—	○	○
5	システム運用者編	—	—	—	○

[○ : 対象とする利用者]

【本書の構成】

本書は以下の構成となっています。

I. 基本事項

本システムで共通の基本事項について説明しています。

II. 画面説明

本システムで共通の画面操作について説明しています。

III. 別紙

別紙を添付しています。

目次

I. 基本事項	
1. システムの概要	4
1-1. システムの全体像	4
1-2. システムの目的とサービス導入効果	5
1-3. 主なサービス内容	6
1-4. セキュリティー対策	7
2. ご利用可能時間	8
3. クライアント環境	8
4. サービスの導入とご契約単位	9
5. 制限事項	10
5-1. 操作のタイムアウトについて	10
5-2. システムの想定負荷について	10
5-3. ブラウザの「戻る」ボタンの使用について	10
II. 画面説明	
1. 画面レイアウト	11
2. 共通の操作	15
III. 別紙	
別紙1. ブラウザの設定	

I. 基本事項

1. システムの概要

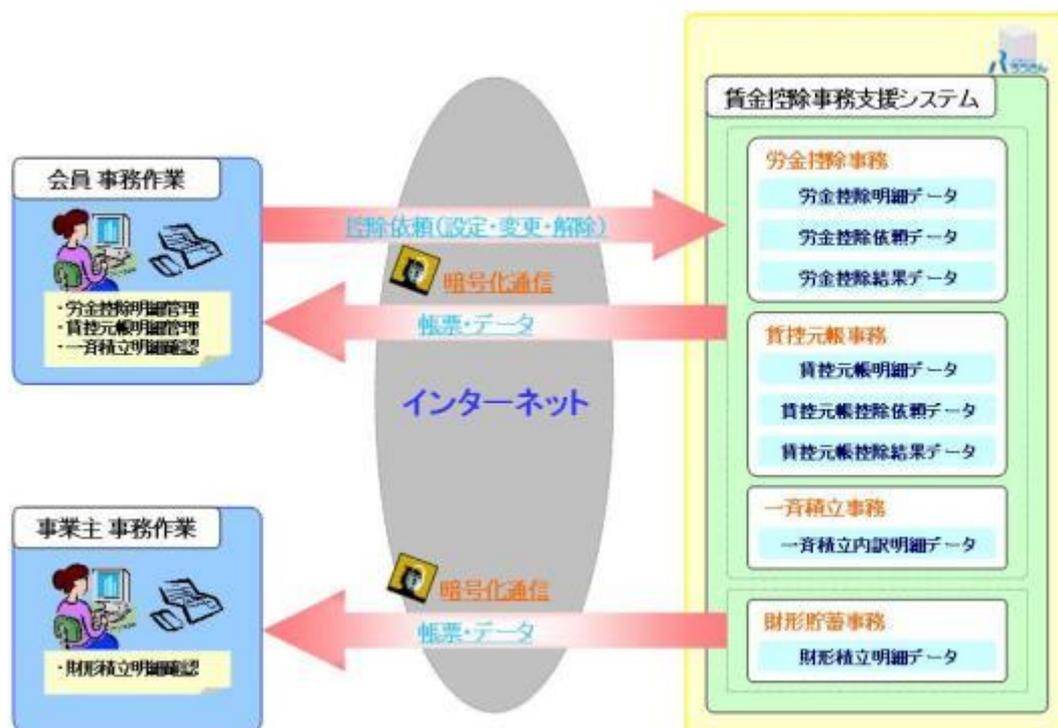
1-1. システムの全体像

本システムは会員で管理する組合員の賃金控除事務(労金控除事務・賃金控除元帳事務)に関する手続きをインターネット経由で行うための会員向けサービスです。

また、一斉積立および財形貯蓄の各種明細を会員・事業主に情報提供します。

会員・事業主は、パソコンのブラウザ画面からユーザーID とパスワードで本システムにログインし、サービスを利用します。

- ※ 労金控除事務 : 労金預金、労金返済金の控除事務
- ※ 賃金控除元帳事務(以下、「賃控元帳事務」という) : 組合関係費、労済掛金等の控除事務



1-2. システムの目的とサービス導入効果

本システムは、賃金控除事務(労金控除事務・賃控元帳事務)における従来の紙管理による煩雑な事務作業を抜本的に改革することを目的としており、利用者の業務効率向上やコスト削減を支援します。

- ・ 労金控除事務における明細の金額変更や新規登録・解除等の業務を迅速化します。
- ・ 会員が賃控元帳の明細を直接管理することにより業務を効率化します。
- ・ 各種帳票やデータを迅速・安全・確実に提供します。

<サービス導入効果>

- ・ インターネット経由で控除明細の直接変更が可能のため申込申請のタイムラグを解消
 - ⇒ 締切日直前まで変更が可能
- ・ 組合員の情報と控除情報を一元管理
 - ⇒ 会員事務作業の軽減
- ・ 必要に応じて帳票をシステムから直接受け取り電子データとして保管が可能
 - ⇒ 作業の軽減とペーパーレス化

1-3. 主なサービス内容

インターネット経由で以下のサービスをご利用いただけます。

労金控除事務 (労金預金、労金返済金の控除事務)

- ・預金(普通預金、エース預金)の取引金額の照会・変更
- ・返済金(カードローン、証書貸付)の取引金額の照会
- ・企業宛控除依頼データの作成
- ・控除不能分の入金中止設定と、それに伴う「まとめ入金依頼書」の入金依頼額の変更
- ・労金営業店へ提出する「まとめ入金依頼書」の出力
- ・企業控除結果を反映した「控除結果リスト」「控除不能リスト」の出力

賃控元帳事務 (組合関係費、労済掛金等の控除事務)

- ・賃控元帳の控除種目を企業単位に設定・変更
- ・控除種目の控除金額を組合員ごとに設定・変更
- ・控除種目の控除金額を一括で変更(一括更新(一律金額)、CSV データ入力(個別金額設定可))
- ・企業控除結果を反映した「控除結果リスト」「控除不能リスト」の出力

一斉積立事務

- ・定例加算、随時加算、臨時作成の各処理における一斉積立明細情報の照会
- ・定例加算、随時加算、臨時作成の各処理における一斉積立変更内容の照会

財形貯蓄事務

- ・財形貯蓄預入依頼情報の照会
- ・財形貯蓄預入依頼情報の変更内容の照会
- ・財形貯蓄奨励金情報の照会
- ・財形貯蓄加入者残高情報の照会

※ ご契約内容により、ご利用いただけるサービスが異なります。

※ 照会の内容については画面でご覧いただく他に、帳票形式またはデータ形式による出力も可能です。

1-4. セキュリティー対策

通信暗号化

最新の暗号化技術である SSL を採用し、データの改ざんや盗み見などを防ぎ、お客さまの重要な情報を保護します。

※事務支援システムではサーバーの設定により、SSL256bit 暗号化を利用する仕様となっています。



電子証明書

ログイン認証に電子証明書を採用することで、特定の端末以外からのアクセスを制御し、高レベルな本人認証を実現します。



利用者権限

ご利用者の権限に応じて操作可能な機能を抑制し、個人情報へのアクセス権を制限します。



操作ログ

ご利用者のログイン情報、変更履歴、操作履歴を確認いただけます。管理権限を持つご利用者は全てのログを確認いただけます。

2. ご利用可能時間

月～金曜日	土・日・祝休日
8:00～20:00	ご利用いただけません

※ 上記時間帯であってもメンテナンス等によりご利用いただけない場合がございます。ご了承ください。

3. クライアント環境

クライアントの動作環境について以下に示します。

[表 I. 3-1]

OS および OS 別利用可能ブラウザ	
OS	ブラウザ
Windows 10 Home、Pro	Microsoft Edge 、Microsoft Edge (IE モード)
Windows 11 Home、Pro	Microsoft Edge 、Microsoft Edge (IE モード)
その他ソフトウェア	
帳票閲覧ツール	Adobe Reader DC
CSV閲覧ツール	Excel
ハードウェア	
CPU	ソフトウェアの推奨スペックに準ずる
メモリー	ソフトウェアの推奨スペックに準ずる
空ディスク容量	ソフトウェア導入後の空ディスク容量は 500MByte 以上を推奨

- ※ クライアント PC (利用者端末) からの利用形態はブラウザを使用した Web 形態です。
- ※ ブラウザについては、本システムをご利用になる前に設定の確認をお願いします。
別紙 ⇒ 「別紙1. ブラウザの設定」
- ※ クライアント PC へのソフトウェアやアプリケーション等の導入は、極力行わないようにしてください。

4. サービスの導入とご契約単位

サービスの導入とご契約の単位は、ご利用になるサービスにより異なります。

【労金控除事務／賃控元帳事務】

「労金控除事務」サービスおよび「賃控元帳事務」サービスは、入金グループ単位での導入、会員単位でのご契約となります。

- ※ 入金グループとは、企業への控除依頼単位にまとめ入金／賃金控除の対象口座をグループ化して管理するものです。
- ※ 1つの入金グループ内に1つの金庫の契約会員のみが属している構成を単金型と呼び、複数の金庫の契約会員が属している構成を全国型と呼びます。
- ※ 全国型の労金控除・賃控元帳の導入の調整は、労組本部等の入金グループ代表会員とその取扱金庫間にて行う必要があります。

【一斉積立事務】

「一斉積立事務」サービスは、会員単位での導入、ご契約となります。

【財形貯蓄事務】

「財形貯蓄事務」サービスは、事業主単位での導入、ご契約となります。

[表 I. 4-1]

サービス	導入単位	契約単位
労金控除事務	入金グループ	会員
賃控元帳事務	入金グループ	会員
一斉積立事務	会員	会員
財形貯蓄事務	事業主	事業主

5. 制限事項

5-1. 操作のタイムアウトについて

画面を開いたまま操作せずに放置すると60分でタイムアウトとなり、本システムとの接続が切断されます。

この際、入力中のデータは無効になりますので、離席等で画面操作を中断する場合には、データを更新する等の処理をしてください。

なお、タイムアウトになった場合には、再度ログイン画面から操作をはじめてください。

※ 第三者からの不正使用を防ぐため、本システムをご利用中に離席する場合はログアウトするようにしてください。

5-2. システムの想定負荷について

本システムへの最大同時利用者数として、以下を想定しています。

同時ログインユーザー数 : 最大700

同時アクセスユーザー数 : 最大100

- ※ ユーザー数は他のご契約先も含めた数になります。
- ※ 同時にログインしているユーザー数の増加や、データ更新操作などによるアクセスの集中が発生すると、画面の表示に時間がかかったり、システムに接続しにくい状態が発生する可能性があります。
- ※ 次画面がスムーズに表示されない場合は、何度もボタンを押したりせずに画面が表示するのをお待ちください。
- ※ 状況が改善しない場合は、しばらく時間をおいてから再度お試しください。

5-3. ブラウザの「戻る」ボタンの使用について

ブラウザでの「戻る」ボタン機能は使用できません。

更新画面などで戻るボタンを使用された場合、正常に動作しない、最新の情報が表示されない可能性があります。

前回の画面に戻る際は、システム内のボタンを使用してください。

II. 画面説明

1. 画面レイアウト

本システムにおける画面の種類は、メイン画面、サブウィンドウ画面、確認メッセージ画面、通知メッセージ画面の4つに分類されます。それぞれの標準的な画面レイアウトを以下に示します。

【メイン画面】

更新	種類	No	科目名	店番号	店名	口座番号	取扱番号	月別			会員番号	会員名
								2012年09月分	2013年09月分	2012年12月分		
更新へ	入金	1	普通預金	342	本店	1010101		5,000	2,000	1,000	1500002	サンプル会員1
更新へ	入金	2	普通預金	342	本店	2020202		1,500	3,200		1500002	サンプル会員1
更新へ	入金	3	エース預金	342	本店	3030303		1,000			1500002	サンプル会員1
更新へ	入金	4	エース預金	342	本店	4040404		2,000	中止	1,000	1500002	サンプル会員1
更新へ	入金	5	カードローン	342	本店	5050505		2,500			1500002	サンプル会員1
更新へ	入金	6	カードローン	342	本店	6060606				2,500	1500002	サンプル会員1
更新へ	入金	7	証券取引	342	本店	7070707	1112223	1,200			1500002	サンプル会員1

① システム名称と利用者情報を表示します。

利用者情報について

会員の場合：現在ログインしている会員について、以下の情報を表示します。

会員漢字名、ユーザー名、ユーザーID、金庫番号、会員番号、入金グループ番号、取引形態、システム情報

事業主の場合：現在ログインしている事業主について、以下の情報を表示します。

事業主漢字名、ユーザー名、ユーザーID、金庫番号、事業主番号

労金の場合：現在ログインしている営業店について、以下の情報を表示します。

店漢字名、ユーザー名、ユーザーID、金庫番号、店番号

システム運用者の場合：現在ログインしているシステム運用者について、以下の情報を表示します。

ユーザー名、ユーザーID

② 利用可能なメニューを表示します。メニュー名称にカーソルを合わせることでプルダウンリストが展開され、機能項目を選択できます。

③ 画面のタイトルを表示します。

④ 表示している業務画面に対応する各種機能ボタン(登録、更新、印刷等)を表示します。

⑤ 業務固有の要素、機能ボタン、一覧等を表示します。

【サブウィンドウ画面】

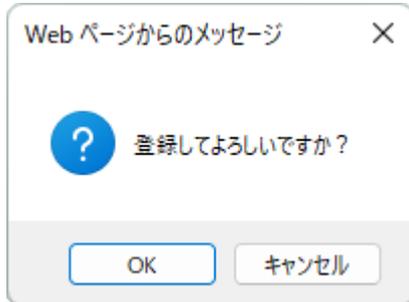
	合計		うち一般積立		うち財形年金		うち財形住宅	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
今回積立予定額	12	246,000	10	200,000	1	16,000	1	30,000
積立残高	18	12,340,000	30	11,000,000	2	1,000,000	3	1,340,000

- ① システム名称と利用者情報を表示します。
- ② 画面のタイトルを表示します。
- ③ 業務固有の要素、一覧、入力項目等を表示します。
- ④ システム共通の機能ボタン(戻る、閉じる等)を表示します。

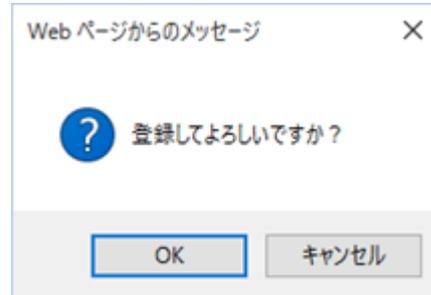
【確認メッセージ画面】

【Microsoft EdgeIE モードの場合】

<Windows 11 の場合>



<Windows 10 の場合>



【Microsoft Edge の場合】

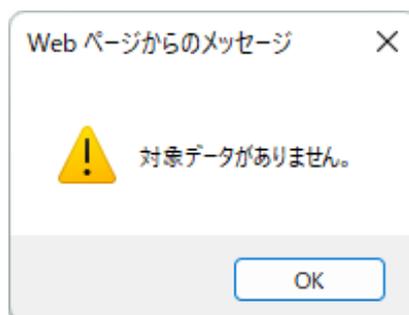


- ・ 確認メッセージを表示し、アクションの選択を促します。
- ・ アクションを継続する場合は **OK** ボタン、中断する場合は **キャンセル** ボタンを押します。

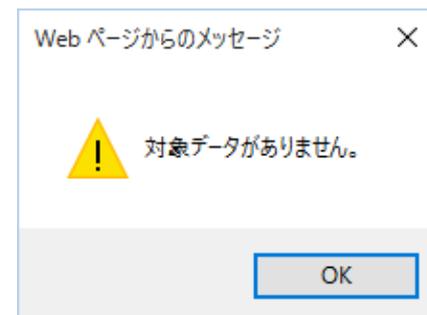
【通知メッセージ画面】

【Microsoft EdgeIE モードの場合】

<Windows 11 の場合>



<Windows 10 の場合>



【Microsoft Edge の場合】



- 通知、警告、エラー等のメッセージを表示し、確認を促します。
- メッセージ内容を確認し ボタンを押します。

2. 共通の操作

(1) アクションボタン



画面の切り替えやエクスポートなどのボタンに表示されているアクションを実行できます。

ボタンに括弧書きで表示されている英数字はキーボード上部のファンクションキーに対応しています。

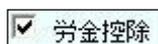
該当するファンクションキーを押すことで同じアクションを実行できます。

(2) リストボックス



キーボードの「↑」「↓」もしくは、 をクリックすることにより項目を選択できます。

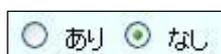
(3) チェックボックス



をクリックすることで項目に対する条件を「 :対象」、「 :対象外」の形式で選択できます。

チェックボックスが複数ある場合は、いずれの選択肢も任意に選択できます。

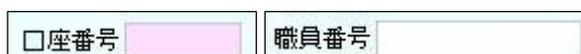
(4) ラジオボタン



項目に対する条件を複数の選択肢から1つのみ選択できます。

ラジオボタンをクリックすることで選択条件を切り替えられます。

(5) 入力ボックス



文字を入力できます。

薄い赤色の入力ボックスが入力必須項目で、白色の入力ボックスが任意項目です。

III. 別紙